



# ボタニカルニュース ～牧野公園情報～

## ◇ 5月に見頃のお花♪

サカワサイシン (佐川細辛)  
ウマノスズクサ科カンアオイ属。  
牧野博士命名。高知県では準絶滅危惧に指定されています。



花：4～6月頃

ガンゼキラン (岩石蘭)  
ラン科ガンゼキラン属。  
高知県では絶滅危惧 I A 類に指定されています。



花：5～6月頃

ベニバナヤマシャクヤク (紅花山芍薬)  
ボタン科ボタン属。  
高知県では絶滅危惧 I A 類に指定されています。



花：5月頃

シライトソウ (白糸草)  
シュロソウ科シライトソウ属。  
花：4～5月頃



◇ 新緑・黄色・カラフル♪  
新緑の季節になりました！5月の牧野公園では黄色い花の群生が見頃を迎えます。前半はウマノアシガタ、中旬後半はガンゼキラン♪  
また、牧野博士が佐川町で発見し、命名した町花「サカワサイシン」も花を咲かせます。葉っぱの下に隠れるように咲いていますので、そっとめくり、のぞき込むように見てください。燕のヒナが口を開けているような、可愛い姿を見せてくれますよ！他にも様々な山野草が咲いていますよ！



ガンゼキランの群生

◇ (雑学タイム) 「竹」と「笹」の違いって？  
竹も笹もイネ科タケ亜科に属する植物で、世間一般には、大型のものを「竹」、小型のものを「笹」と呼びますが、では植物学上での違いをご存じですか？成長すると皮がはがれ落ち、茎の部分がツルツルしているのが「竹」、成長しても枯れるまで皮が残っているのが「笹」です。笹と違って竹は、実は竹だったりますよ！お散歩時に近くで見てくださいね！



オオキンケイギク (特定外来生物) 花：4～7月

## ◆ 特定外来生物について！

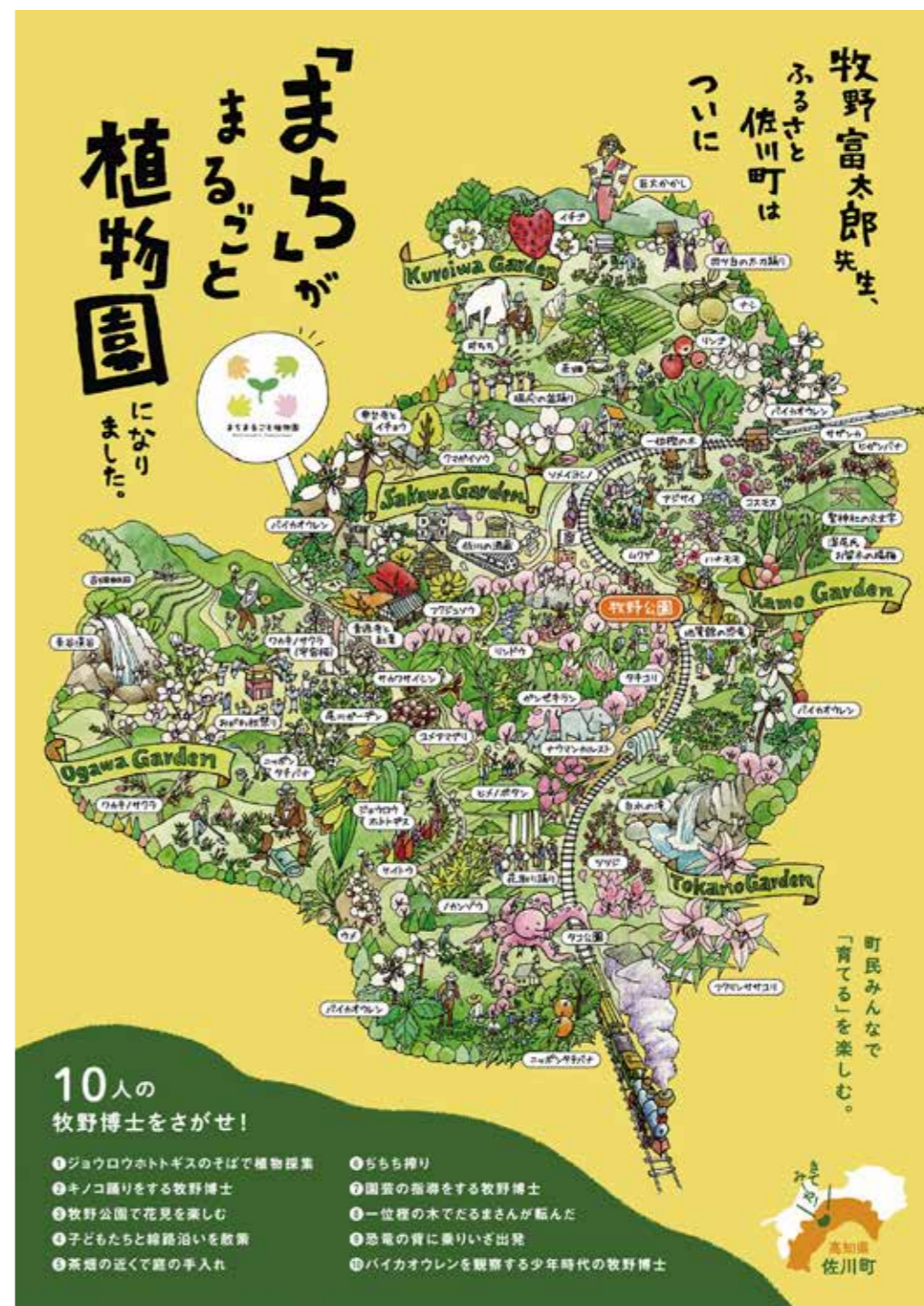
(オオキンケイギク編)  
佐川町には様々な外来植物が存在していますが、その中には大変繁殖力が強く、地域の生態系に重大な影響を及ぼす恐れのある『特定外来生物』に指定されているものがあります。

その一つが『オオキンケイギク』です。黄色いコスモスに似た見た目で、「可愛らしく、花壇に植えたくくなるような植物ですが、その繁殖力は凄まじく、大変危険です。貴重な山野草も含め、在来種は居場所を奪われ、非常に脅威となります。佐川町の山野草を守るためにも、どうぞ駆除へのご理解とご協力をお願いいたします！



# まちまるごと植物園

machimarugoto syokubutsuen



# 【まちまるごと植物園ポスター】できまりました！

佐川町が取り組んでいる「まちまるごと植物園」事業を、町内外にも広く知ってもらうためのポスターが完成しました。地域で大切にされている植物や貴重な山野草、また特産品などがかわいいイラストで描かれており、じっくり見ても楽しめるデザインとなっています。町内では、駅や施設等に貼る予定ですので、ぜひご覧ください。

また、募集中のまちまるごと植物園のロゴプレートを立てて下さっているサポーターは、4月15日現在、40組以上の方に登録いただいています。これからもさらに仲間を増やしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いします。

- 10人の 牧野博士をさがせ！
- ① ジョウロウホトギスのそばで植物採集
  - ② 園芸の指導をする牧野博士
  - ③ 牧野公園で花見を楽しむ
  - ④ 子どもたちと線路沿いを散策
  - ⑤ 茶畑の近くで庭の手入れ
  - ⑥ ちらち掃り
  - ⑦ 園芸の指導をする牧野博士
  - ⑧ 一位様の本でだるまさんが転んだ
  - ⑨ 恐竜の背に乗りいさ出発
  - ⑩ バイカオウレンを観察する少年時代の牧野博士